

みなみ ぼう そう

南房総



第37号
平成27年8月13日
議会だより

発行 千葉県南房総市議会

10周年
南房総市
2016.3.20



剣学知道

6月定例会レポート

補正予算審査	4p
委員会報告	6p
観光振興議員連盟報告	8p
11議員が市政を質す ~一般質問~	9p
こんなまちづくりに期待します	21p
用語の解説	22p



丸剣友会

6月定例会



平成27年6月（第2回）定例会が、6月9日から6月30日までの22日間開催され、条例議案11件、一般議案6件、補正予算5件を審議した。採決の結果、すべて原案のとおり可決した。今回の議会で決まった主なこと、議決結果は、次のとおり。

6月定例会で決まった主なこと

○小学校設置条例・幼稚園設置条例の改正

丸山地区の南小学校と丸小学校・南幼稚園と丸幼稚園を平成28年4月1日に統合する。

○重度心身障害者医療費等支給条例の改正

医療費の助成方法を、現行の償還払い方式から現物給付方式に切り替え。

○介護保険条例の改正

低所得者の第1号保険料軽減の強化。

○流通拠点施設の設置及び管理に関する条例の改正

指定管理者制度の導入ができるように改正。

○市営住宅設置管理条例の改正

富浦・富山地区市営住宅37戸の譲渡処分に伴う市営住宅の位置の変更と「白渚団地」の廃止。

○契約の締結（富浦幼保一体化施設建設工事建築工事及び機械設備工事・富山小中学校校庭整備工事及びプール建設工事〈建築工事〉）

それぞれの契約を締結。

○契約の変更（千倉幼保一体化施設整備工事〈建築工事〉）

3131万円を追加。

○財産の取得（教育用ノートブック型パーソナルコンピュータ等）

富浦・富山・白浜・嶺南中学校で使用するパソコン等を購入。

○一般会計補正予算（第2号）

学校等統合に係る経費の追加、国・県の補助事業や宝くじを財源とした交付金事業、台風6号で被災した公共施設の災害復旧経費等6938万円の追加。

5月1日の臨時会におきまして、副議長の要職を務めさせていただくことになり、その職責の重さに身が引き締まる思いでございます。

議長のもと、市民の皆様が開かれた議会、公平公正で活力ある議会運営に取り組んでいく所存であります。

どうか市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



飯田 彰一

南房総市議会副議長

あいさつ

副議長就任

全国市議会
議長会表彰

去る6月17日に開催された第91回全国市議会議長会総会において、議員在職20年以上と、議員在職10年以上（ともに町村時代の在職期間の2分の1を加算）で表彰を受けた4人の議員に、本会議場で伝達式が行われた。

在職20年以上
真木 利幸

在職10年以上
飯田 彰一
川上 清
長谷川 博

平成27年南房総市議会
6月定例会提出議案等議決結果

議案	件名	議決結果	付託委員会
第7号	大房岬少年自然の家の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
第45号	附属機関設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
第46号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
第47号	小学校設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
第48号	幼稚園設置条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
第49号	社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	総務
第50号	重度心身障害者医療費等支給条例の一部改正	原案可決 賛成多数	福祉
第51号	介護保険条例の一部改正	原案可決 全会一致	福祉
第52号	流通拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決 全会一致	産業
第53号	市営住宅設置管理条例の一部改正	原案可決 全会一致	産業
第54号	契約の締結（富浦幼保一体化施設建設工事〈建築工事〉）	原案可決 全会一致	—
第55号	契約の締結（富浦幼保一体化施設建設工事〈機械設備工事〉）	原案可決 全会一致	—
第56号	契約の変更（千倉幼保一体化施設整備工事〈建築工事〉）	原案可決 全会一致	—
第57号	平成27年度一般会計補正予算〈第2号〉	原案可決 賛成多数	予算審査特別
第58号	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算〈第1号〉	原案可決 全会一致	予算審査特別
第59号	平成27年度介護保険特別会計補正予算〈第1号〉	原案可決 全会一致	予算審査特別
第60号	平成27年度国保病院事業会計補正予算〈第1号〉	原案可決 全会一致	予算審査特別
第61号	平成27年度水道事業会計補正予算〈第1号〉	原案可決 全会一致	予算審査特別
第62号	契約の締結（富山小中学校校庭整備工事）	原案可決 全会一致	—
第63号	契約の締結（富山小中学校プール建設工事〈建築工事〉）	原案可決 全会一致	—
第64号	財産の取得（教育用ノートブック型パーソナルコンピュータ等）	原案可決 全会一致	—
第65号	国民健康保険税条例の一部改正	原案可決 全会一致	—

平成27年度 一般会計補正（第2号）6,938万円追加

総額 226億5,760万円



補正予算

平成27年6月23日、予算審査特別委員会を招集し、議長を除く全議員で審査を行った。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計補正予算（第2号）

企画部

○マイナンバー制度導入事業 561万円

問 マイナンバー制度の整備委託料は、各市町村で同じ会社に委託するのか。

総務課長 既存システムを国の示した仕様に合わせ改修するものであり、各市町村それぞれが導入しているシステム電算会社に委託する。

問 システム改修経費が、館山市と比較すると1人当りの単価で3割位高いと思うが。

総務課長 既存システムの内容により改修経費に相違が出る。単に人口で割り返せるものではない。

保健福祉部

○地域包括ケア推進事業 137万円

問 地域包括ケアの委託料とは。

健康支援課長 千葉大学医学部附属病院と委託契約を結び、会議における助言・指導や調査研究を行っていく。

問 市は各分野の事業調査、研究を業者委託に出すが、専門のプロを職員として雇用した方が、経費の削減にならないか。

健康支援課長 講座や会議を通し新しい総合事業に向けて千葉大学医学部附属病院の協力のもと市として進むべき方向等を検討していく。

農林水産部

○県単林道災害復旧事業 419万円

問 林道花園線は災害から1年が経過したが、車の通行や歩行に影響はなかったか。

農林水産課長 既設のブロックが傾いたが、通行に支障がないため、バリケード等をして注意喚起をした。

問 二次災害になるものは市の予算で対応したらどうか。



地域包括支援センターのある特別養護老人ホーム「アイリスの里」



路肩が傾いた林道花園線

反対討論

マイナンバー制度導入事業561万円は情報漏えいの危険性が増すことが考えられるので賛同できない。

賛成討論

健康保険の保険者支援制度が拡充されたものであり賛成する。

採決の結果、原案どおり可決。

原案どおり可決。

◎国保病院事業会計補正予算(第1号)

考え、買い替えをお願いした。

有形固定資産購入費、1465万円を超音波診断機を1台買い替えるが、何年経過しているのか。体に当てて滑らせるところだけ買い替えられないか。

◎水道事業会計補正予算(第1号)

2354万円の増額は労務単価の増によるものか。

平成18年度に購入し9年目。以前不具合があり修繕したが、費用対効果を

水道局長 4月から、配水管の更新のための労務単価約5%と諸経費10%が増えたことによる。

原案どおり可決。

原案どおり可決。

◎介護保険特別会計補正予算は、原案どおり可決。

農林水産課長 県に申請

していた中で、今回認定を受けられたので、早急に復旧をする。

市民生活部

○常備消防費

872万円

問 和田分遣所と丸山分遣所の統合で安全を確保できるか。

消防防災課長 丸山分遣

所と和田分遣所の間、北三原に用地を選定し消防ポンプ車と救急車も配備する。また、消防団にも早急な消火をお願いしていく。

◎国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 国保税は、昨年と比べて減るのか。

保険年金課長 医療分4.8%減の5万7623円。後期支援金分2.91%増の2万5184円。介護納付金4.28%減の2万6009円。全体では減る。



丸山分遣所



和田分遣所

総務

継続審査は「大房岬少年自然の家」の名称から「少年」を削除



名前から「少年」を外した「大房岬自然の家」

平成27年6月19日、総務委員会を招集し、付託された議案の審査を行った。

主な質疑・答弁は、次のとおり。

◎大房岬少年自然の家の設置及び管理に関する条例の改正

問 施設名から少年を外すと、健全育成の趣旨から外れた利用がされるのではないか。

市長 施設設置の目的に沿い、青少年の健全な育成に心がける。

問 名称変更は、民業圧迫になることが懸念されるが、地元事業者などに説明、理解を得

られたか。

教育次長 施設の名称変更により、中学校・高校・大学の新規誘客を進めることについて、観光関係者から理解を得た。観光事業者からは千葉自然学校が提供している体験メニューに高い評価を頂き、更なる充実と連携を深めたい。

◎附属機関設置条例の改正

問 就学指導委員会の開催回数と出席率は。

子ども教育課長 定例会議は9月・11月・1月の年3回開催し、出席率は9割になる。

問 調査員の設置と委員の任期は。

子ども教育課長 毎年教員から選任し、4月1日から3月31日だが、今回選任する人は残任期間となる。

◎小学校設置条例の改正

◎非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の改正

問 現在の母子自立支援員はどういう人か。

社会福祉課長 教員経験者においている。

◎社会体育施設の設置及び管理に関する条例の改正

問 使用料を550円にした理由は。

生涯学習課長 同規模の既存施設等を参考に設定した。

◎幼稚園設置条例の改正

正については、すべて原案どおり可決。

福 祉

重度障害者への支援を 現物支給に切り替える

重度心身障害者医療費助成受給券

公費負担番号	
受給者番号	
療 養 者	住 所
	氏 名
	生年月日
有 効 期 限	
自 己 負 担 金	通 院
	入 院
	保 険 調 剤
	入 院 時 食 事 療 養 費

見 本

千葉県 南房総市長 

市から交付する受給券

委員会報告

平成27年6月18日、福祉委員会を招集し、付託された議案の審査を行った。

主な質疑・答弁は、次のとおり。

◎重度心身障害者医療費等支給条例の改正

問 前年度の償還払いの件数は何件か。現物給付になった場合の申請者数の見込みは。

社会福祉課長 前年度の対象者は1004人で、実績人数は743人、延べ件数では1万5678

件。現物給付となった場合の申請者数は、対象者数に近い数になると見込んでいる。

問 市民税所得割課税世帯は、300円の負担

となるが、その割合は。社会福祉課長 過去5年間の実績から、平均年間利用者704人のう

ち、259人、約36・8%と推計。

問 重度心身障害者になった年齢が65歳以上の人は、後期高齢者医療制度の適用となるが、負担割合は。

社会福祉課長 1割か3割負担になる。

反 対 討 論

支払い方式の変更はよいが、所得による医療費の負担や、65歳以上で後期高齢者医療に移行する人の負担が大きくなり、反対する。

賛 成 討 論

県に準拠した改正で、支払い方式の変更、重度心身障害者になった年齢が65歳以上の人を対象外とすること、市町村市民税所得割課税世帯の自己負担も、県の基準に合わせた妥当なものと考え賛成する。

採決の結果、原案どおり可決。

◎介護保険条例の改正については、原案どおり可決。

産 業

流通拠点施設に
指定管理者制度を導入



指定管理者制度を導入する三芳地区の「流通拠点施設」

平成27年6月19日、産業委員会を招集し、付託された議案の審査を行った。

主な質疑・答弁は、次のとおり。

◎流通拠点施設の設置及び管理に関する条例の改正

問 指定管理者の選定と利用者の募集は、

地域資源再生室長 指定管理者は公募、利用者は、

設置目的に沿った活動をする者に指定管理者が許可を出す。

指定管理者には、状況報告や事業報告を求め、調査や指示を行う

等、注視、監督をしていく。

問 指定管理料は、

地域資源再生室長 市からの指定管理料の支払いは無く、利用者から徴収した利用料金を管理費に充てる。

問 導入した意図は、

地域資源再生室長 民間事業者の発想を取り入れた利用者へのサービス向上と、管理経費の削減が目的。

◎市営住宅設置管理条例の改正

問 白渚団地の解体時期と跡地は、

管理課長 今年度の解体を予定。跡地は、更地にして漁業協同組合へ返す。

すべて原案どおり可決。

観光振興のために何をすべきか
活発な意見交換

観光振興議員連盟活動報告

6月30日最終日閉会后、観光振興議員連盟の主催で、観光協会との意見交換会を行いました。初めに千葉ロッテマリーンズ関係会社(株)SNI代表吉留秀介氏より、小中学生が千葉ロッテマリーンズとの交流を行う「ドリームクラス共育プロジェクト」についての事業紹介がありました。

意見交換会では、初めに観光協会から、法人化を目指す上での支援、市内に点在する観光スポットを結ぶ周遊バスの運行

と道の駅周遊チケット事業、道路の整備や高速バスの充実、スポーツ施設の整備等について要望がありました。

議員からは、要望の詳細について質問や意見があり、活発な意見交換会となりました。



現状と要望を説明する仲島観光協会会長

11人の議員が市政を質す



鈴木 直一議員

水上バイクに対するルールとマナーの指導は海上保安庁と連携し、安全の確保に努める

問

遊泳区域内への水上バイク、プレジャーボートの乗り入れ禁止や、高速航行禁止の発信をすべきだ。

6月議会での可決を目指していると思う。

館山市では、海水浴場の水上バイクの危険走行を禁止する条例案をまとめ、

そうならば南房総市内に、水上バイクが急増し、騒音と危険迷惑行為が増大することになる。海水浴場での危険防止対策をどのように考えているか。

商工観光部長

水上バイク、プレ

ジャーボートの問題は、内房地区で発生している。遊泳区域内への水上バイクの乗り入れは、千葉県が定める海水浴場安全確保実施要領で禁止されている。

南房総市海水浴場に関する指導要綱でも同様。具体的には、遊泳区域や定置網の位置、採貝や採草区域に、注意事項を記した看板を海岸部に設置して対策に取り組んでいる。

また、海上保安庁と連携し、海水浴場の安全、良好な秩序、環境の保持に努めていく。

人口減少対策と産業振興について

問

市長は、危機感を持って人口減少問題にあたる強い決意を持っていると思うが、どのような考え、あるいは対応策を持っているか。

市長

今回の地方創生を機に、今までの施策の検証を行いながら、まち・ひと・しごこの創生と好循環の確立に向けた人口ビジョンと「南房総市総合戦略」を策定し、更なる施策を展開していく。

問

今後の観光振興を図るにあたっての取り組み方針を伺う。

市長

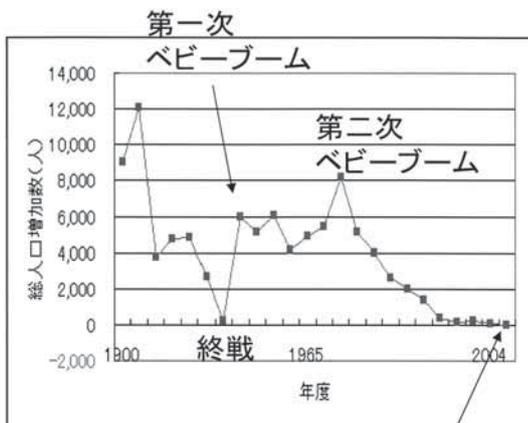
資源の掘り起こしとブランド力

を高め、地域内産業の育成を進めることと、新たな圏外市場や外国人の誘致への取り組みがテーマになると考える。



対策が必要な水上バイク

人口の変移



人口増加がマイナス



寺澤 利郎議員

「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が5月26日に施行され、実効性ある市条例を作る準備が整った。現在の進捗状況は

近隣に迷惑を掛けています。「特定空き家」のデータベースを作る必要がある。各行政区に早急に依頼する

問

総務省が平成25年10月1日に公表した数字では、市内の空き家4880戸の内、老朽化した空き家は、約730戸(15%)となっているが。

市長

法の施行により固定資産税情報の内、部利用が可能になったので、市内各行政区、各組に協力を依頼し、現況のデータベースの整備を進めるよう

問

近隣に迷惑な家、樹木のはみ出しによる交通障害等の問題も新条例に盛り込むべきでは。

市長

住みよい住環境の確保という観点から空き家問題だけでなく、環境保全に係わる問題を一体的にとらえ、必要に応じて措置を講じることが出来るよう、一本化条例が必要。

問

グリーンラインが出来て大貫地区は房総半島のハブ地点になり、白浜方面は東京から近くなった。1番時間の掛かるのが忽戸・七浦地区と

問

調査はいつごろ終了するか。確定したら、ルートや概算事業費の見積にはどのくらい掛かるか。

建設環境部長

平成29年度まで掛かる見込み。その後、バイパス道路のルート・事業費は道路概略設計に基づいて算定するが、概ね1年が必要。

市長

ごみの収集ルートとしても、効果的な道路と考える。広域ごみ処理施設は現在環境影響調査中。確定したら、周辺施設とあわせて財政見直しを踏まえながら慎重に考えてい。



危険な空き家

新たなごみ処理施設から千倉の忽戸・七浦地区へのバイパスについて



広域ごみ処理施設候補地周辺

要望の取扱いに不満



川上 清議員

解消に努める

問 行政区からの道路整備に関する要望数は、

市長 平成25年が495件、26年が559

問 件と21年度から要望数はほぼ横並びだ。要望の処理状況は。

市長 平成25年度は269件、26年度

は245件の要望を整備した。

問 緊急要望についてはすべてにこたえてきた。

建設環境部長 緊急度の高いもの

から整備している。

出来ないものは仮設施工等で処理している。

問 行政区には要望の取扱いに対する不満の声がある。

重点地域を指定して取り組む必要があると思うが。

建設環境部長 要望箇所の確認時に施工範囲等を地元区と協議している。効果的な施工により要望箇所の解消に努める。

庁舎に活用すべき

困難だが排除はしない

問 旧忽戸小は廃校から1年が過ぎたが、市庁舎としての検討状況は。

市長 他の公共施設を含め比較検討を行っている。

だが、旧忽戸小は、耐用年数が短く建設コストも高いことや、交通アクセスからも利便性に課題があり、市庁舎としての活用は困難と考える。

問 旧忽戸小を活用する利点は、建設コストの削減だ。

総務部長 旧忽戸小だと、庁舎としての活用を考えた場合、試算してみた庁舎に必要な面積分の用地が不足していることから、他の場所で建設や改修をした方が安いと

見込まれる。

問 交通アクセスについては、忽戸小は国道沿いにあり公共交通も運行している。

人口も多く、市民にとって利便性は高い。

総務部長 市によれば公共交通の利用者は多くはなく、人口についても多いとは捉えていない。

問 他県では昭和40年代に建てられた学校施設を市役所庁舎に利用した例もある。忽戸小も十分活用できる。



減らない市道整備の要望



旧忽戸小学校



青木 建二議員

立場の弱い人々の思いを形にすることも非常に大切では

寄り添って十分に配慮することは大切と認識している

問 「食卓の崩壊」と言われる現状に危機感を抱き、食の大切さを説く上で、食育推進計画はどのように実行しているか。

市長 食育を進めるために保健福祉、農林水産、環境、教育の各分野が複合的、横断的に行うよう各世代別に推進している。

問 子どもの肥満、虫歯が多い傾向にある地域において、地域と家庭で子どもの生活習慣を見直す工夫が必要では。

問 子どもの健康について留意したい。子どもが風邪や流行性の感染症、例えば、手足口病、水ぼうそう、おたふく風邪、インフルエンザ等で集団保育への参加が難しい場合や家での保育ができない場合に、一時的に預かる保育所がある。当市も財源を拠出している館山市の「病児・病後児保育室」がめっちゃを市立富山国保病院の併設である富山保健福祉センターに開設できるか。

問 民間企業が設置・運営する重い障害のある子や軽度発達障害のある子の「放課後アイサービス」の設置はどうか。

市長 既存の施設だけでは、「夏休み期間中、希望する日数の利用ができない」という声も聞こえ、利用者のニーズ、社会福祉法人等の意向等もあわせて検討する。



毎年実施される定期健康診断

市長 かみ合わせや歯並びの観察は定期健康診断で、歯垢や歯石、歯肉炎のチェックは歯科検診で実施している。

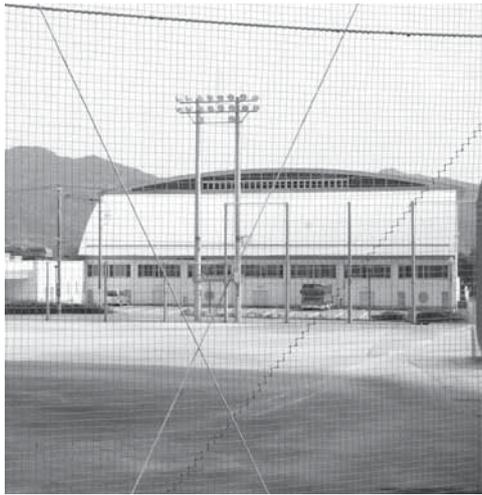
問 食生活、生活習慣のチェックで虫歯になりにくい口の状態を維持できるようにすることは、子どもに対しての責務であり、「何とかしたい」と考えるが。

教育長 保護者に話す上では、更に徹底して、子どもたちの歯

市長 拡充する必要性はあると感じるが、予算等の見通しの中でどこまでできるのかを冷



病児・病後児保育室たてやま「こがめちゃん」



富山ふれあいスポーツセンター



川崎 慎一議員

社会体育施設の管理・屋外施設の整備は

利用者のマナーが大切。財政事情を考慮し、新たな整備を考える必要がある

問 県内外からのスポーツ合宿も多く計画され、利用者も増加の傾向にあるが、その多くの体育施設も大規模改修の時期に差し掛かっている。

そこで、次の5点について伺う。

- ① 施設数の現況は。
- ② 利用申請の方法は。
- ③ 利用後の確認は。
- ④ 利用者への周知方法は。
- ⑤ 管理職員の配置は。

教育長

24か所を管理しており、千倉総合運動公園と生涯学習課で利用申請を受けている。

利用日誌にチェック項目を設けており、職員が月に2・3回状況確認をしている。

利用方法や注意事項は、「南房総市暮らしの便利帳」や広報誌・ホームページ等で周知し、定期利用団体は、年2回会議を行い、市内宿泊業者は、毎月の予約時に周知徹底を図っている。

管理職員は、有効に機能出来る配置を進めている。

教育次長

基本的に自主管理をお願いしている。利用者のマナーが大切だ。

屋外施設整備が必要

問 大型体育館の整備は完了したので、屋外施設の整備が必要と思われるが。

施設もかなり老朽化しているの

市長

で、財政事情を考え新たな整備を考えていく必要がある。

危険通学路は、41カ所

市道は14カ所

問 現況と今後の対策は。

教育長 危険箇所は、国道16、県道

11、市道14カ所あり、9カ所が改善済みで、富浦地区で現在国道工事に着手し

ているし、整備未着工箇所については、通学路安全対策会議で合同点検を行い、関係機関と協議し改善の要望をしていく。

問 本年度市道の改善は何か所できるのか。

建設環境部長

市道の対応は5カ所、本年3カ所、来年2カ所を予定している。



歩道の途切れている高崎付近の国道127号



安田美由貴議員

ごみ処理施設は各市町に分散させてはどうか

費用削減が見込まれるため広域1か所で整備する

問 大きすぎる炉でごみの分別の徹底と減量につながるのか。

建設環境部長 ごみ処理基本計画

に、ごみの分別や減量の推進とある。

問 シャフト炉では排ガスフィルタが焦げるのではないのか。

建設環境部長 排ガス温度を200

度以下にする。

問 各地でごみ処理施設の説明会を行う考えはないか。

市長 必要に応じて考える。

市長 コンポストなどへの補助を今年度でやめるのはなぜか。

市長 設置基数が減り、普及したので、今年度で終了する。

問 候補地を見直さないのでか。

市長 現在の候補地が最善。多くの人から意見を聞き進めたい。

問 陳情署名が3838人分集まる中で進めるのが最善なのか。

市長 内容を理解されず署名した人も相当いる。異議を唱える人もいるという事実の両面を慎重に受け止め、考えなければいけない。

問 各地区に残す考えはないか。

教育長 統合幼保小の基

本設計を契約し、配置計画を作っている。

教育長 保育士・幼稚園の先生・設計

士の考えを聞き、教育委員会

で判断した。精神的に安定して過ごせることを重視した。

問 4年後の児童数はどうか。

教育次長 丸山170

人、和田138人と想定している。

問 それぞれ100人以上いる。

各地区に学校等を残していただきたい。

千倉幼保の建物の色に驚いたという声をあちこちで聞く。

なぜあの色になったのか。



広域ごみ環境影響評価の風速風向調査地点

新し尿処理施設

市長 財政状況が厳しい。個人の責務で実施していただきたい。

学校統廃合

問 和田・丸山幼保小を1カ所に統合せ



深緑の屋根と濃いオレンジ色の千倉幼保園舎

地方創生に向けた観光事業への取り組みと効果、影響は



平川 幸男議員

経済効果と社会的効果があり、他産業への波及効果も大きい

問 観光事業がもたらす効果、影響は。

市長 経済効果は、観光客の消費額が地域産業者への売り上げや雇用の増加につながり、地域のPR及びブランド化への

効果が期待できる。

市長 千葉県の観光入込調査では523万人、道の駅8駅の入り込み数は233万人となっている。

問 523万人とのことだが、景況感は全く感じず、これでは「まち、ひと、しごと」が活気づいてこないと思うが。

市長 震災以降、まだ完全に戻った状況ではない。今後宿泊施設や飲食店、観光事業者のサービスを充実させ、滞在時間の延長とリピーターの定着を図ることが必要。

問 シーツーリズムの推進、また食によるブランド化、ブラッシュアップによる活性化を図っていく。

市長 今年型観光客増加に向けて各道の駅に「ドッグラン」を設置しては。

問 千倉小学校から水神社までの道路側溝の改修について

市長 本年度より現場を調査、測量し、改修を進める。

団体等からの提案があれば取り組んでいきたい。

あり、しかも段差も深く朝の通勤時間帯には、児童の通学路でもあり大変危険であり、早急な改修工事が必要と考えるが。

問 523万人とのことだが、景況感は全く感じず、これでは「まち、ひと、しごと」が活気づいてこないと思うが。

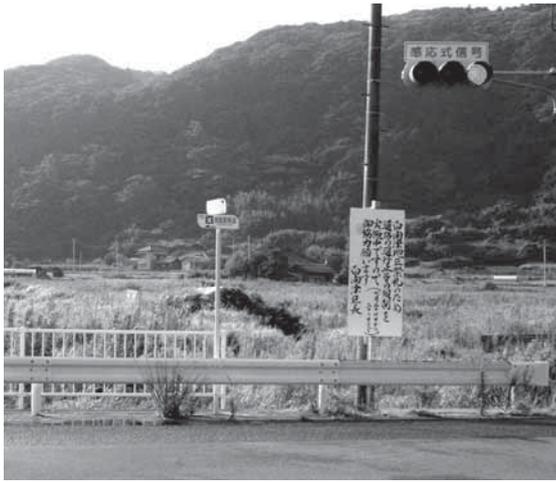
市長 震災以降、まだ完全に戻った状況ではない。今後宿泊施設や飲食店、観光事業者のサービスを充実させ、滞在時間の延長とリピーターの定着を図ることが必要。

問 シーツーリズムの推進、また食によるブランド化、ブラッシュアップによる活性化を図っていく。

市長 今年型観光客増加に向けて各道の駅に「ドッグラン」を設置しては。

問 千倉小学校から水神社までの道路側溝の改修について

市長 本年度より現場を調査、測量し、改修を進める。



耕作放棄された花畑

問 今後観光客を更に増加させる努力が必要では。

市長 平成23年度までの3年間草刈、耕転管理をしたが耕作されなかった。今後市民活動

商工観光部長 地域資源を活用した新たな商品開発や森林セラピーを基軸にしたヘル

市長 平成23年度までの3年間草刈、耕転管理をしたが耕作されなかった。今後市民活動



段差の大きい千倉6号線の側溝



関 壽夫議員

千倉町谷津区に建設計画中のし尿処理施設は見直す考えはないか

100%強引に進める考えはない

問 建設候補地はどのような組織、経過で決定したのか。

市長 私を中心に関係部署の職員等で検討した。

問 整備基本計画では丸山の珠師ヶ谷、千倉衛生センター駐車場、谷津区高家神社裏側を比較検討協議して決めた。

市長 倉衛生センター駐車場、谷津区高家神社裏側を比較検討した結果、谷津区が選定されたところがあるが、同時比較はしていないと思うが。

市長 候補地選定箇所についてはプロセスに誤りがあるので訂正及び削除する。

建設環境部長 整備基本計画は平成27年3月に策定されているのに、議会にはなぜ6月になって示したのか。そのことが市民に説明が至らなかつたことにつながっていると思う。このまま谷津区に建設が進められた場合、搬入車両の運行はどうか。

市長 南下するルート、外房地区は26台で県道から高家神社に上がってくるルートを想定している。

建設環境部長 給排水はどのようなか。

市長 財政的な面を考慮すれば、平成32年度までが期限の合併特例債を活用したいので、出来るだけ早い段階で新しい候補地の選定をしな

市長 ければならぬ。

市長 その通り。※し尿処理施設の谷津区への建設は6月30日定例議会最終日に市長の判断により白紙撤回された。

市長 市長は南千倉での説明会で、「100%強引に進めるつもりはない。地域の声に耳を傾け見直す考えもある」と発言したが間違いないか。



千倉衛生センター

建設環境部長 内房地区は1日24台で千倉総合運動公園から

建設環境部長 給水は上水道を利用し1月約880tで約32万円、排水は1日約100m³を想定し100mmの排水管を埋設し500m先の川尻川に放流する。

市長 地域住民や関係団体の反対等により谷津区に建設できなくなった場合の次善策はあるか。



高家神社



阿部美津江議員

小型家電の回収業務の課題は

輸送経費にコストがかかる

問 小型家電リサイクル事業を実施する考えはあるか。

収を展開する考えはあるか。

市長

効率的な回収や搬出方法を検討し

建設環境部長

売却価格の高い品

問 輸送コスト削減を図り小型家電の対象品目を限定したボックス回

目を効率よく回収し実証実験データをもとに業者等と相談し、ボックス回収等を検討する。

問 障害者就労事業所で小型家電解体作業を実施してはどうか。

建設環境部長

市内にある障害福祉事業所では、使用済み小型家電機器を解体している

事業所はないが、事業者からの依頼により関係部署等と協議検討する。

教育現場での緊急搬送時の対応は

保健調査票を持参し、負傷者等を医療機関に搬送する

問 緊急搬送時の行動事項を確認できるチェックリストを活用する考えは。

各学校がすべてそろえてある

教育長

各学校がすべてそろえてある

るかどうかも含めて、検討する。

問

アレルギー症状がある児童・生徒が提出する診断書を公費負担する考えは。

教育次長

総合的に判断し検討する。

問

小・中全校でAED実技体験学習の実施が必要では。

教育長

小学校1校と全中学校で実施したが、全小学校についても実施の方向で考える。

悪徳電話被害防止対策について

迷惑電話チェッカーのモニターを募集している

問

迷惑電話チェッカーのモニター件数と市民への周知方法は。

市民生活部長

平成26年4月号の

問

オレオレ詐欺等高齢者被害が増加し

市民生活部長

防犯部門・商工部門・社会福祉協議会の対策を合わせ、連携会議等を検討する



平成26年に行われた「小型家電回収」の社会実験



迷惑電話チェッカー



木曾 貴夫議員

水道事業の経営状況は安定しているか

県や市の補助が続く限り経営は安定している

問 今後、布設替えが必
要な配水管の延長は、

市長 老朽管更新計画に
基づき布設替え
を進める。

水道局長 優先順位と
しては、石

綿管から更新する。

延長が約24kmあるので、
平成40年までに直す計画で
ある。

問 有収率向上に向けた
取り組みは、

市長 有収率が低い
のは、老朽管からの
漏水が主な原因なので、老

朽管の布設替えや定期的な
漏水調査の実施が必要と考
える。

**市民の所得額増
加に向けた対策
について**

問 所得が県下最下位の
結果をどう受け止
めているか。

市長 市の高齢化率が高
く、年金所得者が高

多いこともあるが、優良な
就業の場が少ないことも原
因と考えている。

問 市民の所得増加に向
けた対策は、

市長 起業支援、企業誘
致等をはじめ、一
次産業の六次化等、各産業
分野において多角的に振興
施策を行っているが、より

質の高い就業の場を創出
していく必要があり、今後
策定する南房総市総合戦
略でも産業振興施策の強
化を図る。

**公共施設の貸付
について**

問 公共施設の貸付の
基準は、

市長 施設の使用料は
一定の算定基準

に基づいて額を算出して
いる。特に企業の誘致は、
貸付を行う施設により、建

設時の補助金などの状況
の違いに対応する必要が
あることや事業者の提案
内容にも考慮する必要が
ある。現在基準はなく、事
業者によりケースバイ
ケースで対応している。

問 施設の無償貸付に
問題点はないか。

市長 相手方の状況に
より個別に判断
し対応している。基本的に
民間企業の場合は、営利を

目的としているので、当初
の数年間は無償貸付とし
た場合でも、ある程度の期
間が過ぎたら有償貸付に
変更する必要があると考
える。



更新された水道本管



無償貸付された旧三芳保育所



高速バス「さざなみ号」



貞夫議員

高速バスの南房総一周コース運行誘致を

運行主体である交通事業者と協議

問

南房総市は、内房經由・外房經由とも同距離にある。地理的な条件を活かし、高速バスの南房総一周コースを誘致する考えはないか。

市長

全ての交通モードには、それぞれが

持つ役割や目的がある。

高速バスの持つ役割として、広域間移動、速達性などがあがり、その機能を低下させてしまえば本来の利用者の利便性を損なう。交通手段の適切な役割分担を図り、運行主体である交通事

問

業者と総合的視野での協議、合意形成を図れるよう協議していく。

市長

地域公共交通網形成計画策定を着手、公共交通の活性化再生に向けた取り組みを推進していく。

問

化、テレビに露出度の多い今、メディアを活用して、南房総市ファン獲得のための起爆剤とする考えはないか。

市長

市としては、地域資源の発掘や魅力を高めることに重点を置き、観光事業者や宿泊事業者等がそれらを最大限活用し、旅行商品等を開発して、旅行会社等に営業する事が最良と考える。

問

民間事業者は、力一杯やっている。一歩踏み出す考えは。

商工観光部長

観光産業は南房総

観光の質を高めることが大切

問

道の駅や観光地域資源めぐりの、宿泊を伴った市長参加の密度の高いモニターコースを事業



道の駅「和田浦WA・O!」

とが大切だと考える。観光業の人々の協力支援については今後も行っていく。おもてなしの心で

お客様に接する基本的なこと、自ら事業を実施していくことが最重点かなと考えている。



追跡 あの一般質問の行方は

定例会で行われた一般質問について、その後の状況をお知らせするコーナーです。

問 「太陽光発電設備補助金」制度の導入を。
(平成23年6月定例会)

答 国の動向を見て検討します。

その後 平成23年度9月定例会の補正予算で県から「住宅用太陽光発電設備導入促進事業」補助金140万円を受けて住宅用太陽光発電の導入に限度額7万円の補助制度を始めました。

26年度からは、「住宅用省エネルギー設備等導入促進事業」と名称が変わり、太陽光発電以外に、家庭用燃料電池(エネファーム)等に補助対象が広がりました。

27年度も6月定例会の補正予算で390万円が可決され、太陽光発電としては30件、210万円の補助を予定しています。

「住宅用太陽光発電設備導入事業」補助金実績

年度	件数(件)	補助金額(万円)
23年	21	140
24年	39	262
25年	31	210
26年	31	204
計	122	816

問 「要支援者個別避難計画」の進捗状況は。
(平成24年3月定例会)

答 平成24年度に「要支援者台帳システム」を導入します。

その後 平成24年度に「要支援者台帳システム」を導入しましたが、その後の法改正に合わせて随時見直しをしています。

個別避難計画については、地域防災計画に沿って関係者と協議の上、作成に向け進めている状況です。

地域別の災害時要支援者数 (平成27年7月現在、同意者数)

地区	人数(人)
富浦	239
富山	332
三芳	169
白浜	446
千倉	775
丸山	281
和田	335
計	2577



こんなまちづくりに期待します

魅力的な南房総にする為の大切な仕組みづくり



間立 徹さん
(丸山地区)

南房総は自然に恵まれ東京まで車で90分という素晴らしい地域。ここで子供を育て生きていけたらどんなに幸せだろうとUターンし消防団にも所属。20代30代一番輝いている地元青年ほぼ全員が参加している素晴らしい団体です。

この消防団で大きな悩みが発生しています。①20代新入団員がいない②消防団の甲子園と言われる水出し競技『操法大会』が団員市民の生活のバランスを崩している。なにより東海巨大地震秒読みの中全員体制で命を守る仕組みづくりに時間とお金を費やしていかなければならない時期に・・・この緊急事態に旧丸山団員達が動いたのです。

大切なのは現状把握・現場の声です。団員にアンケートをとって見たところ。やはり同じ。この生の声アンケートをゴミ箱に捨てるわけには行かない。

今後の房総を担う青年の一大事は房総の魅力の一大事です。若者が安心して参加したい消防団。大災害から市民を守ることでできる消防団の仕組みができたなら。若者が移住したい市ナンバーワンになるきっかけにもなる気がしています。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のみちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木 28 番地
議会広報編集特別委員会

TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595

第一次産業の未来が南房総の未来



真田 和宏さん
(和田地区)

みなさんは、南房総と耳にして何を想像しますか。多数の方が温暖な気候と海、そして花というイメージを持つと思います。

そんな土地柄の中、我が家では祖父の時代から続く花卉栽培を営んでおり、私で3代目です。数年前に経営移譲され、年間を通し多品目を市場へ出荷しています。

先代までは、生産すれば何でも売れる時代でしたが、昨今では景気の低迷により大変厳しい時代が続いています。こんな厳しい時代の中でも、市内には農業に携わる大勢の仲間がいます。

その中で市より農業関係団体活動事業費補助金をいただき、活動している「南総シード」という団体があります。年に1度「ファーマーズフェスタ」という形で市内の道の駅を会場にし、酪農体験、花の大型ディスプレイの展示・販売をし、地場農業の品質の良さを地元住民や観光客の皆様へPRしています。

このようなイベント活動をしている関係者は、本業を営みながらの活動で、人的な労力や資金繰りにも不安が残ります。

南房総の未来のためにも、更なる第一次産業の活性化への行政側からの支援をお願いいたします。

用語の解説



◎予算

Q 市の予算とはどういうものですか。

A 市役所が4月から来年3月までの1年間に行う仕事について

て、それぞれの仕事にいくら掛かるのか、また、そのお金をどこから持ってくるのかを決めるのが予算です。

予算は、1年間で使い切り、仕事を完了するのが基本です。

Q 予算にはどのようなものがありますか。

A 予算には、いろいろなものがあります。

市役所の一般的な仕事に関する予算を「一般会計予算」といいます。国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療などに関する予算を「特別会計予算」といいます。

国保病院、水道の事業に関する予算を「公営企業会計予算」といいます。

Q 予算はどのように決めるのですか。

A それぞれの予算について、3月の定例会で、次の年度の歳

入・歳出について、議会で審議し、可決することが必要です。

この1年間の予算を「当初予算」といいます。

Q 予算が途中で変わることはありますか。

A 年度の途中で、新たにに行わなければならない仕事が増えてきた場合などに、追加や修正をする予算を「補正予算」といいます。

Q 大きな事業で、1年間ではできないときはどうするのですか。

A 「富山小中一貫校・幼保一体化施設」のように、1年間では完成しない大きな事業は、最初に総額を決めておいて、年度ごとに分けて事業を行います。これが「継続費」です。

編集室より



去る7月6日、広報委員会は千葉県自治会館で開催された、千葉県町村議事会主催の「市町村議会広報研究会」に参加しました。

講師は日本広報学会

会員で社団法人埼玉県「コミュニケーションセンター」理事長の吉野政明氏です。

講演では、住民に議会活動が伝わる議会広報の基本と、編集技術について具体例を示した説明がありました。

今回の講演内容を参考に、より一層読みやすく、信頼される広報誌となるよう編集委員一同で努力いたします。

9月定例会は9月2日(水)

午前10時から予定しています

傍聴手続きは簡単!!
市役所2階で住所・氏名を書きだけです。



継続費で建設中の富山小中一貫校